

京都迎賓館 パンフレット作成に当たってご留意いただきたい点について

1. 必ず入れていただきたい記載

事項	備考
「国公賓等の接遇その他京都迎賓館の運営上の都合により、公開が中止となる場合があります。」	接遇の他、台風等の暴風雨などが理由となります。
「小学生以下の方は参観できません。」	シニア向け企画など、小学生以下の募集を行っていないツアーについては、記載不要です。
画像を使用する場合、画像付近にクレジット「提供：京都迎賓館」又は「出典：内閣府ホームページ（URL）」	・ 当館 HP に掲載されている写真を直接ダウンロードして使用する場合は、クレジットに「出典：内閣府ホームページ（URL）」と記載をお願いします。 ・ 当館 HP に掲載されている画像の高画質版や、当館から提供した画像を使用する場合は、画像の使用申請を行った上で、クレジットに「提供：京都迎賓館」と記載をお願いします。 ※ 当館が使用を許可した画像以外は使用できません。ご了承ください。

2. 当館の写真を使用する際の手続について

事項	対応
当館 HP に掲載されている写真を直接ダウンロードして使用する場合	出典を記載いただければ、特段の申請なくご自由にお使いいただけます。クレジットに「出典：内閣府ホームページ (URL)」と記載をお願いします。 ※ 画像の使用に当たっての申請は不要ですが、パンフレット等の内容については公表前に一度当館にて確認させていただきますので、問い合わせフォームよりご連絡ください。
当館 HP に掲載されている画像の高画質版や、HP に掲載していない写真など、当館から提供した画像を使用する場合	使用したい画像のイメージを当館に申しつけていただければ、当館から画像を提供いたします。「提供：京都迎賓館」と記載をお願いします。 問い合わせフォームよりご連絡ください。 ※ 当館が使用を許可した画像以外は使用できません。ご了承ください。

3. 原稿に使用する語句について、ご留意いただきたい注意事項

事項	記載例	以下に統一
当館のガイドスタッフについての記載	「専門ガイド」「現地ガイド」「京都迎賓館公認ガイド」等	「ガイドスタッフ」
	「ガイドスタッフによる解説」等	「ガイドスタッフによる案内」
当館の建設及び調度品に使用されている伝統的技術についての記載	「伝統技術」「伝統工芸」等	「伝統的技術」
	「京都の伝統的技術」	「日本の伝統的技術」
館内の参観いただく部屋についての記載	「箇所」「エリア」「公用室」等	「部屋」又は「お部屋」
館内での写真撮影についての記載	「写真撮影は禁止」「写真撮影は可能」「通常非公開のエリア以外では、撮影は可能」等	以下の記載をお願いします。 ・館内での撮影は可能ですが、フラッシュ撮影、動画撮影はご遠慮ください。 通常非公開のお部屋もご参観いただく場合、以下の記載を追記してください。 ・通常非公開のお部屋「水明の間」、「滝の間」※については、写真・動画のいずれも撮影はご遠慮ください。※お申し込みいただいた参観内容によって、参観できる部屋が異なります。
当館の正門について	「門」「正面」	「正門」
「入館」と「入構」について	—	入構：正門や西門から、<u>当館の敷地内</u>に入る。 入館：当館敷地内にある正面玄関などから、<u>当館の館内</u>に入る。

その他ご注意いただきたい 語句について	「見学」「拝観」等	「参観」
	「バス」に乗ったまま	「車両」に乗車のまま
	「世界の賓客」	「海外の賓客」
	「もてなす」「接遇する」等	「お迎えする」
	「～建設された」	「～開館された」

以上